

【衣浦大橋整備促進期成同盟会 会長 半田市 久世 孝宏 市長のコメント】

この度、国土交通省から、衣浦大橋下り線（東向きトラス橋）が国庫補助事業の新規事業箇所として公表され、長年の課題であった、衣浦大橋（トラス橋）の老朽化及び衣浦大橋周辺の慢性的な交通渋滞の抜本的な対策について、今後の展望が開けたことは、本同盟会にとって大変喜ばしいことであります。

衣浦大橋（トラス橋）の架け替えは、半田市のみならず、知多地域と三河地域の産業振興や物流の効率化に大きく寄与するものであり、今日に至るまで多大なるご尽力をいただいた国土交通省や愛知県をはじめとする関係の皆様には厚く御礼を申し上げます。

衣浦大橋は、災害時における第一次緊急輸送道路、重要物流道路であり、架け替えにより、災害に強い道路ネットワークの構築が進むとともに、周辺地域で長年課題となっていた物流および通勤車両等の集中による慢性的な交通渋滞の解消が期待されることから、知多地区と三河地区の更なる発展を図るうえで極めて重要であると考えております。

国土交通省、愛知県におかれましては、早期供用開始に向け、引き続きお力添えをいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

半田市長 久世 孝宏